

「寄贈された郷土画家の作品たち」

金谷コレクシヨン展

「ごあいさつ」

熊谷市立熊谷図書館美術・郷土資料展示室では、博物館・美術館事業として、郷土熊谷の歴史や文化、芸術を保護・継承するために一定の基準を設けて郷土ゆかりの画家の作品を収集・展示しております。

こうした画家たちの作品は、ともすれば市外へ流出して所有者がわからなくなり、埋もれてしまうこともあります。関心を持って作品を収集し、深い造詣で多くの市民に郷土文化を伝えた人物に金谷俊夫氏がいいます。

氏は元中学校長で、旧妻沼町時代から郷土史家・古美術品収集家として、また妻沼掛軸愛好会のメンバーとして郷土の芸術作品の保護・継承に尽力されました。現在行われている市史編さん事業や当館の「郷土史講座」などでも数々のご助言をいただき、さらにはご自身で調査してきた郷土の美術作家の調査成果を惜しみなく当館にご提供いただいたこともあります。

氏は生前に「郷土の先覚者の活躍や成果の多くが、今時代の流れに埋没し、安易に破棄されあるいは風化して、今にみることができなくなってしまうものが数多い」と話し、「巷の絵師や筆屋の達人たち、趣味に生きた古老や文人たちの作品の中にも、かけがえのない素晴らしいものが残されており、この中に名も知らぬ人の作品に、真の価値を発見できることもあるかと思う」とも話します。今回展は氏のコレクシヨンの中から特に郷土熊谷に関係の深い画家の作品を、金谷氏のご遺族からご寄贈いただきましたのでその作品群を中心として「金谷コレクシヨン展」を開催いたします。

岡田雄就や柿沼宗居、吉原雅風や瀧脇晴華など、その画家の名をみると中央画壇で活躍した郷土熊谷ゆかりの画家を保護し、伝えて

いこうとした氏の考え方が如実に伝わってきます。今回展では、こうした素晴らしい画家の作品をご鑑賞いただくこともさることながら、地元の画家に心を寄せていた金谷氏の想い・考え方もご理解いただければと存じます。

最後に、貴重な作品をご寄贈いただきました金谷俊夫氏のご遺族の方々に厚くお礼申しあげまして、開催のごあいさつといたします。

会期 令和元年十二月三日（火）

「令和二年三月一日（日）」

〔休館日 毎週月曜日（祝日を除く）、12/6、12/28、1/4、1/14、2/7、2/12、2/25〕

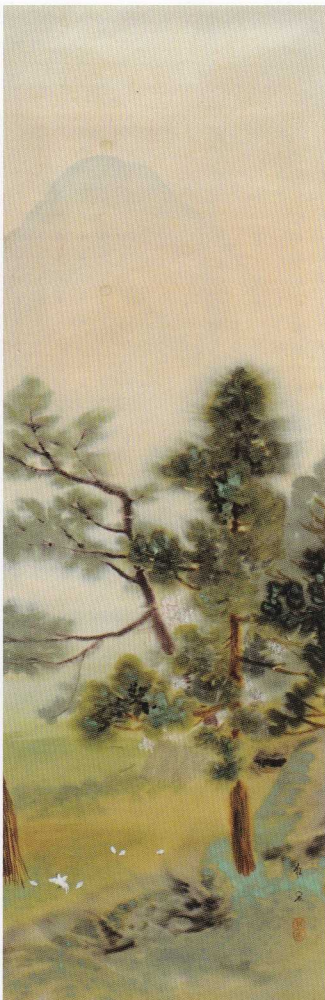
会場 熊谷市立熊谷図書館 郷土資料展示室

（熊谷市立文化センター三階）

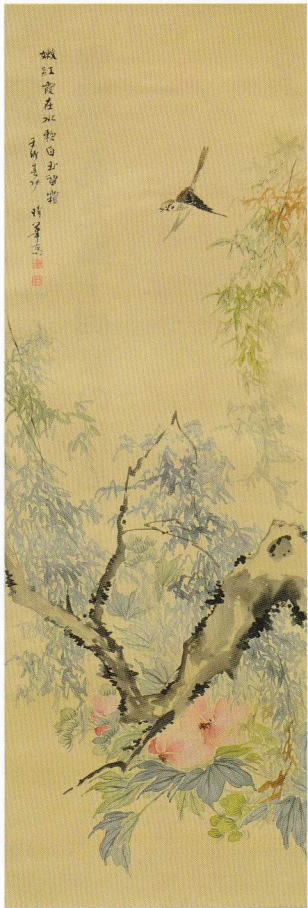
時間 午前九時～午後五時

主催 熊谷市立熊谷図書館

住所 熊谷市桜木町二二三一二
電話 〇四八―五二五―九四六三



山間之旅 吉原雅風



花鳥図 瀧脇晴華



山水図 瀧脇晴華



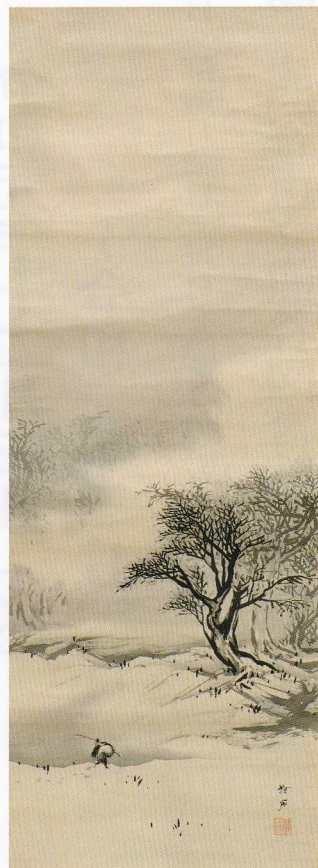
双鶏 岡田雄就



双鶴 岡田雄就



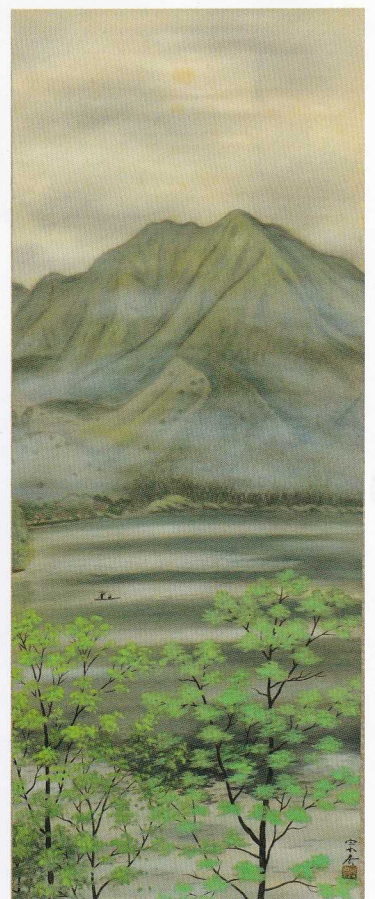
布袋図 吉原雅風



山水図 吉原雅風



竹之図 野中南湖



初夏の奥日光 柿沼宗居